

1. 施設概要

施設名	葉山公園・はやま三ヶ岡山緑地		
所在地	三浦郡葉山町下山口・一色・堀内		
サイトURL	http://www.hayama-park.com/		
根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進 (葉山公園：昭和32年4月、はやま三ヶ岡山緑地：平成9年7月)		
指定管理者名	公益財団法人神奈川県公園協会		
指定期間	H21.4.1～H27.3.31	施設所管課	都市公園課

2. 総合的な評価

総合評価	総合的な評価の理由と今後の対応
A	<p>< 1 管理運営等の状況 > 葉山公園は、景観の保全や魅力向上を図る取組みが行われ、提案どおりの管理運営状況にある。はやま三ヶ岡山緑地は、都市林として良好な自然環境の維持・保全に取り組み、提案どおりの管理運営状況にある。</p> <p>(1)葉山公園 維持管理に関しては、新たな海浜植物の植栽、クロマツの適正な病害虫対策を適正に実施するとともに、計画的な花壇管理を実施し、公園の魅力に向けた取り組みがみられる。 利用促進に関しては、葉山公園前の大浜海岸を利用した自然観察会の開催やクラフト教室として、親子共同で作成する「竹ぼっくり教室」を実施するなど、利用者の拡大に向けた取組みの充実が見られる。</p> <p>(2)はやま三ヶ岡山緑地 維持管理に関しては、利用者に公園の魅力に触れてもらうため、山野草の開花に合わせた除草やツツジの適正な剪定・下草除草を実施するとともに、利用者の安全を確保するため、日常的な樹木点検及び枯損木等の処理を行っている。 利用促進に関しては、葉山公園と連携したイベントであるスタンプラリーを実施し、来園者の増加が図られている。</p> <p>地域連携の取組みに関しては、地域と協同したイベントの開催やサーフィン大会への協力など、地域の方が公園で楽しむことはもとより、遠隔地の方が地域に親しむ機会の提供にも努めている。</p> <p>< 2 利用状況 > (1)葉山公園：砂浜に面した公園であり、年間を通じ、マリネジャー客が多く、利用者数は対前年度比で110.2%、目標達成率で110.0%となったため、S評価となった。 (2)はやま三ヶ岡山緑地：昨年度より、毎日来園する常連客や定期的に利用する団体客が定着し、利用者数は対前年度比で107.4%、目標達成率で増減率は136.3%となったため、S評価となった。</p> <p>< 3 利用者の満足度 > (1)葉山公園：利用者満足度調査の結果、上位2段階の回答割合が96.0%と高い評価を得たため、S評価となった。 (2)はやま三ヶ岡山緑地：利用者満足度調査の結果、上位2段階の回答割合が94.4%と高い評価を得たため、S評価となった。</p> <p>< 4 収支状況 > 概ね計画通りの支出状況であり、収支比率が100.1%となったため、A評価となった。</p> <p>< 5 苦情・要望等 > なし < 6 事故・不祥事等 > なし < 今後の方針等 > 以上の管理運営状況を総合的に勘案し、総合評価をA評価とした。</p> <p>(1)葉山公園 今後は、海浜植物やクロマツを保護・育成する維持管理や地域との協働による公園管理等の取組みを継続するとともに、利用者層の拡大に向けた更なる取組みの充実が望まれる。</p> <p>(2)はやま三ヶ岡山緑地 今後は、植物育成のための適切な維持管理及び自然を活かしたイベントを継続するとともに、公園内や公園周辺の安全を確保する樹林管理の取組みの更なる充実が望まれる。</p>
S：極めて良好な管理運営状況 A：良好な管理運営状況 B：一部改善が必要な管理運営状況 C：抜本的な改善が必要	

3. 月例・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	該当なし	
現場確認	実施日	特記すべき事項等があった場合はその内容
	月2回程度	
随時モニタリング 指導・改善勧告 等の有無	有	指導・改善勧告等の内容
	無	

4. 管理運営等の状況

[指定管理業務]

事業計画の提案内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
<p>公園における特性と課題を踏まえた維持管理</p> <p>(1) 葉山公園の維持管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クロマツやハマナスの健全な育成のために適切な管理を実施する。 ・駐車場の円滑な運用を図るため、交差点や公園入口部に交通案内員を配置する。 ・計画的な花壇管理を実施する。 <p>(2) はやま三ヶ岡山緑地の維持管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過度な伐採を行わず、保全を主とした管理を実施する。 ・県と協力した危険木・枯損木の伐採を実施する。 	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門業者によるマツノザイセンチュウの消毒や枯松伐採を適宜実施した他、樹木医による調査等、園内のクロマツの適切な管理に努めた。 また、ハマナス園の人力除草や施肥等により、ハマナスの健全な育成に努めた。 ・季節や天候に応じた適切な人員配置を行い、円滑な駐車場管理を行った。 ・花壇管理では、計画的に施肥や苗の植え付けを実施した。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山野草の開花状況に合わせた除草やツツジの開花を促進する適正な時期での剪定・下草除草を実施した。 ・日常的に園路及び広場周辺の樹木点検を実施し、枯損木や支障枝の処理を実施するとともに、迅速に倒木や折れ枝の処理を行った。 	<p>提案の効果が確認された。</p>
<p>利用促進方策</p> <p>(1) 葉山公園の利用促進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海岸の生き物や漂着物について観察する自然観察会を実施する。 ・クラフト教室を開催する。 <p>(2) はやま三ヶ岡山緑地の利用促進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・葉山公園などと連携したスタンプラリーを実施する。 	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・葉山公園前の大浜海岸を利用した自然観察会を開催した。 ・クラフト教室として、親子共同で作成する「竹ぼっくり教室」を実施した。 ・その他のイベントとして、下山口商店会主催のハロウィンやサーフィン大会に公園として協力した。 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はやま三ヶ岡山緑地（東峰広場・山頂広場・西2峰広場・西峰疎林広場）4ヶ所及び葉山公園1カ所にスタンプを設置し、すべて集めた方に町内の店舗とタイアップした記念品（葉山しらす）をプレゼントした。 	<p>提案の効果が確認された。</p>
<p>地域や関係機関との連携</p> <p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民ならびに団体と協働を展開させることで地域及び公園の利活用の活性化につなげる。 ・地域の雇用の場として、地域生きがい事業団への委託を実施する。 	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と協同したスタンプラリーの開催、商店街開催のハロウィンへの協力、サーフィン大会への協力など、地域の方が公園で楽しむことはもとより、遠隔地の方が地域に親しむ機会の提供にも努めた。 ・駐車場の運営管理を葉山町生きがい事業団へ委託し、地域の雇用の場として地域に貢献した。 	<p>提案の効果が確認された。</p>

[参考：自主事業]

事業計画の提案内容	実施状況等
<p>自動販売機を設置し、利用者に清涼飲料等を販売しサービスの提供を行う</p>	<p>自動販売機により、園内利用者のニーズに合わせたサービスの提供を行った。</p>

5. 利用状況

評価	≪評価の目安≫目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 目標値を設定していない場合は対前年度比。社会福祉入所施設と県営住宅については評価を行わないこともできますが、「目標値」欄には代わりに定員数等を記載してください。
S	

・葉山公園

	〔参考〕直営/管理委託/指定管理※2	前々年度	前年度	平成26年度
利用者数※1	160,107	140,885	134,790	148,510
対前年度比			95.7%	110.2%
目標値	〔目標値設定根拠〕	135,000	135,000	135,000
目標達成率	平成22年度実績の95%	104.4%	99.8%	110.0%

・はやま三ヶ岡山緑地

	〔参考〕直営/管理委託/指定管理※2	前々年度	前年度	平成26年度
利用者数※1	8,778	10,560	10,155	10,905
対前年度比			96.2%	107.4%
目標値	〔目標値設定根拠〕	8,000	8,000	8,000
目標達成率	平成18～20年度実績平均の95%	132.0%	126.9%	136.3%

〔 参考：最大利用可能人数 〕

						合計
定員						
年間利用可能日数						
最大人数※1	0	0	0	0	0	0
稼働率	%	%	%	%	%	

※1 原則は人数だが、施設の状況等により変更は可能。単位を変更した場合はその理由

※2 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

6. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》 「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90%以上 A：70%以上～90%未満 B：50%以上～70%未満 C：50%未満
S	

満足度調査の実施内容	協定等に定めた調査内容	実施結果と分析
	県により休日4回、平日4回の計8回調査	指定管理者による適切な公園管理により、前年度と同様に、利用者が高い満足を得られている。

実施した調査の配付方法 利用者に直接配布 回収数/配付数 139 / 139 = 100.0%

配付(サンプル)対象 利用者

・葉山公園

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
総合満足度の回答数	66	29	2	1	1	99	満足：園内が良く手入れされており、とても綺麗なため。 不満：駐車場代が高いなど。
回答率	66.7%	29.3%	2.0%	1.0%	1.0%		
前年度の回答数	74	24	5	1	0	104	
回答率の対前年度比	94%	127%	42%	105%			

・はやま三ヶ岡山緑地

	満足	どちらかといえば満足	どちらでもない	どちらかといえば不満	不満	合計	満足、不満に回答があった場合はその理由
総合満足度の回答数	24	10	2	0	0	36	満足：園内が良く手入れされており、とても綺麗なため。
回答率	66.7%	27.8%	5.6%				
前年度の回答数	22	12	0	0	0	34	
回答率の対前年度比	103%	79%	-	-	-		

7. 収支状況

評価	《評価の目安》 収入合計／支出合計の比率が S(優良)：105%以上 A(良好)：100%～105%未満 B (概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満 C(収支比率に15%を超えるマイ ナスが生じている)：85%未満
A	

[指定管理業務]

(単位:千円)

	[参考] 直営/管理委託 /指定管理※	前々年度	前年度	平成26年度	備考
(1) 収入					
〔参考〕年度計画	21,621	27,292	27,392	28,278	※その他収入＝ 駐車場収入(自 主事業)
指定管理料	13,967	14,000	14,000	14,400	
利用料	0	0	0	0	
その他収入	7,169	11,181	11,598	12,476	
合計	21,136	25,181	25,598	26,876	
対前年度比		119.1%	101.7%	105.0%	
対 計画比	97.8%	92.3%	93.5%	95.0%	
(2) 支出					
〔参考〕年度計画	21,621	27,292	27,392	28,278	
支出額	22,540	25,081	24,903	26,854	
(内 納付金)	0	0	0	0	
対前年度比		111.3%	99.3%	108%	
対 計画比	104.3%	91.9%	90.9%	95.0%	
対前年度比					
(3) 収支					
〔参考〕年度計画	0	0	0	0	
収支差額	-1,404	100	695	22	
対前年度比		-7.1%	695.0%	3.2%	
収入合計／支出合計の比率	93.8%	100.4%	102.8%	100.1%	

※ 現指定期間より前の状況について参考として記載。(既に指定管理者制度を導入していた場合は期間中の平均値)

※ の欄は記入不要。

[参考：県が支出した修繕工事費]

※県が支出する計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費

時期(年・月)	金額(千円)	工事箇所・内容(金額)
	1,319千円	<葉山公園> 転落防止柵修繕工(389千円)H26.10 <はやま三ヶ岡山緑地> 階段補修工(930千円)H27.3

(基本協定において県が負担することとしている修繕費等：30万円以上)

[参考：資本的な収入及び支出等の状況]

	金額(千円)	内容(金額)
収入		
支出		
積立		

8. 苦情・要望等

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備		件		
		件		
職員対応		件		
		件		
事業内容		件		
		件		
その他	2	件	葉山公園に隣接する海岸利用のマナーについて苦情があった。(公園区域外)	利用者に対する注意の呼びかけを実施した
		件		

※指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

9. 事故・不祥事等

発生日	事故等の概要	原因・問題点	①指定管理者の対応状況(再発防止策・業務改善策等)
			②県の対応状況(随時モニタリング・改善勧告の実施等)

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事に関して改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。